

## スナップ／グリッド設定

### スナップの設定

スナップオン：スナップ機能をオンにします

・スナップ間隔

[スナップ X 間隔]：X座標方向のスナップ間隔を指定します

[スナップ Y 間隔]：Y座標方向のスナップ間隔を指定します

[XとYの間隔を同一にする]：スナップ間隔を強制的に同じ値にします

・極間隔

[極間隔]：スナップタイプが **PolarSnap**（極スナップ）の時の  
始点からのスナップ間隔（距離）を指定します。

・スナップのタイプ

グリッドスナップ：グリッドスナップを選択します

矩形状スナップ：矩形状スナップを選択します

アイソメスナップ：アイソメスナップを選択します

PolarSnap：極角度による極トラッキングベクトルに沿って極間隔にスナップします。

### グリッドの設定

グリッドオン：グリッドを表示します

・グリッドスタイル

ドットグリッドを表示：下記チェックした空間のグリッドをドットタイプにします

2Dモデル空間：モデルタブ 2Dモデル空間

ブロックエディタ

シート／レイアウト：シート／レイアウト内ビューポート内（モデル空間）

・グリッド間隔

グリッド X 間隔：X軸方向のグリッド間隔

グリッド Y 間隔：Y軸方向のグリッド間隔

主線の間隔：主線／副線表示における主線が表示される間隔

・グリッドの動作

アダプティブグリッド：縮小ズームにてグリッドが密になった場合に密グリッドを省略して表示します。

グリッド間隔以下の分割を許可：拡大ズームにてグリッドが疎になった場合により密なグリッドを追加表示します

図面範囲外のグリッドを表示：LIMITSコマンドにて指定された [図面範囲]の外までグリッドを表示します

ダイナミックUCSに従う：グリッド平面をダイナミックUCSのXY平面に従って表示します

